

# CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	新みわ翠光園棟 新築工事	階数	地上2F
建設地	京都府福知山市	構造	RC造
用途地域	都市計画区域外	平均居住人員	100 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年5月 予定	評価の実施日	2021年2月19日
敷地面積	4,878 m <sup>2</sup>	作成者	(株)ゆう建築設計 垣守
建築面積	2,471 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	4,412 m <sup>2</sup>	確認者	

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合 利用者が通常快適に過ごせるように標準的な設備とする。		その他 建設リサイクル法に基づき分別解体と再資源化に努めるよう促す。
Q1 室内環境 屋根・外壁に断熱材を施す。外部建具の遮音性能はT-2以上とする。 すべての内装仕上材はF☆☆☆☆又は規制対象外の材料を使用。	Q2 サービス性能 高耐久性のある配管、ダクトを採用している。 バリアフリー法及び京都府福祉のまちづくり条例の利用円滑化基準を満たす。	Q3 室外環境(敷地内) 福知山市の条例に基づいた緑化量以上の緑地面積を確保している。 周辺の街並みと調和した配色とする。
LR1 エネルギー 空調機など高効率の機器を採用。	LR2 資源・マテリアル 自動水栓、節水器具を採用している。	LR3 敷地外環境 周辺環境への、通常の配慮を行っている。 LR3-3.3.1については、JIS照度基準に準拠、グレア、極端な明暗の抑制、清掃、ランプ交換の検討、周辺環境への配慮(明るさ、タイマー制御)を行っている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される